

北辰会常任幹事 岡田美乃利さん を偲ぶ

北辰会事務局長 前田 直人

奥様から 2023 年 8 月 7 日に逝去されたとの連絡がありました。

岡田さんは私より 1 歳若い同世代の北辰会仲間です。

彼を知ったのは北野高校定時制課程 2 年生の時、彼が 1 年生の時です。

と言っても私は 19 歳で彼は 18 歳の時でした。

彼は関西電力学園の卒業生でした。出身地は富山市で父親、姉、兄も教育者で教育家庭に育ちました。何で関電の訓練生？の疑問を聞き逃しました。

彼は当時から原則的で友達、先生との間で議論を交わしていました。

私は主義主張の違う人の中に入ることが苦手で岡田さんを理解出来ませんでした。議論を飛ばす融通の利かない人と思っていました。

卒業後、岡田さんは会社の政治的圧力で大阪から富山市へ配転になりました。その後離職されました。

岡田さんと私の関わりが深まったのは 1995 年北辰会総会后、26 期生有志の集まりに私は顔を出しました。皆さん、同窓会の高揚気分の中で岡田さんから「富山は良いよ」「おわら風の盆は良いよ」と提案があり、岡田さんから案内状が来ました。私は西田成子さんと 24 期、25 期、26 期の大阪組に呼びかけて前夜祭から参加しました。翌日快晴の立山「雄山」登山、これが「途上人 KITANO」の発足の始まりです。このネーミングは途上人が小河原副会長、KITANO が岡田さんです。

途上人 KITANO は北辰会活動の誇れる柱になりました。

富山市水橋地区の夏祭り「水橋橋まつり」のような大きな行事の実行委員長も務められた器の大きな人でもありました。

岡田さんには富山に在住しながら北辰会常任幹事を引き受けて頂きました。また北辰会会長退任時には岡田美乃利さんが次期会長職を引継ぐ事を北辰会拡大常任幹事会で内定していました。

北辰会には大事な人でした。また、岡田さんは私の要請にはほとんど首を横に振る事がありました。頼りになる大事な私の友人でした。そして、最後まで北辰会と仲間を愛し、元気よく歩まれた人でした。

写真は 2018 年総会時に撮影されたものです。この総会でも実行委員として活躍して頂いた姿が目につかびます。

私より早く逝く事は許されない事でした。NHK テレビ番組、新日本風土記「越中八尾風の盆」を見て岡田さんを偲んでいます。

合掌



故 岡田美乃利 常任幹事
(2018 年 5 月 20 日撮影)